



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年10月30日

上場会社名 住友化学株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4005 URL https://www.sumitomo-chem.co.jp/  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 岩田 圭一  
 問合せ先責任者（役職名） コーポレート コミュニケーション部長（氏名） 小林 俊二（TEL）03-5201-0200  
 半期報告書提出予定日 2024年11月7日 配当支払開始予定日 2024年12月3日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト、機関投資家向け）  
 （百万円未満四捨五入）

## 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	1,241,395	4.6	29,476	—	121,249	—	△20,285	—	△6,527	—	△70,432	—
2024年3月期中間期	1,186,875	△22.4	△96,667	—	△133,679	—	△107,048	—	△76,346	—	73,826	△65.7

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
2025年3月期中間期	円 銭 △3.99	円 銭 —
2024年3月期中間期	円 銭 △46.69	円 銭 —

(参考) 持分法による投資損益 2025年3月期中間期 52,934百万円 2024年3月期中間期 △26,908百万円  
 税引前中間利益 2025年3月期中間期 △30,539百万円 2024年3月期中間期 △103,796百万円

※コア営業利益は、持分法による投資損益を含む営業利益から非経常的な要因により発生した損益を控除した経常的な収益力を表す損益概念であります。

※2025年3月期中間期及び2024年3月期中間期における希薄化後1株当たり中間利益については、潜在株式は存在するものの逆希薄化効果を有するため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	3,719,035	1,086,495	909,751	24.5
2024年3月期	3,934,818	1,164,366	965,753	24.5

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	6.00	—	3.00	9.00
2025年3月期	—	3.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	6.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,600,000	6.3	100,000	—	180,000	—	25,000	—	15.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一 社 (社名) 、除外 1 社 (社名) 住友ベークライト株式会社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2025年3月期中間期	1,657,217,608株	2024年3月期	1,656,449,145株
2025年3月期中間期	20,509,658株	2024年3月期	20,500,922株
2025年3月期中間期	1,635,844,492株	2024年3月期中間期	1,635,292,441株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、潜在的なリスクや不確定な要因を含んでいます。実際の業績等に重大な影響を与える主な要因としては、当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、製品市場における需要動向、競争激化による販売価格の下落、原料品の価格の上昇、為替相場の変動があります。但し、業績に変動を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

## ○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 要約中間連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 要約中間連結持分変動計算書 .....	9
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計上の見積りの変更) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	14

(説明資料) 2025年3月期 第2四半期 (中間期) 連結決算概要

## 1. 当中間期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当中間連結会計期間における売上収益は、前中間連結会計期間(以下「前年同期」という。)に比べ545億円増加し、1兆2,414億円となりました。損益面では、コア営業利益は295億円、営業利益は1,212億円、親会社の所有者に帰属する中間損益は65億円の損失となり、それぞれ前年同期と比べ改善しました。

なお、当期の中間配当につきましては、1株につき3円として実施させて頂くことといたしました。

当中間連結会計期間のセグメント別の業績の概況は、次のとおりであります。

なお、セグメント損益は、持分法による投資損益を含む営業損益から非経常的な要因により発生した損益を控除した経常的な収益力を表す損益概念であるコア営業損益で表示しております。

#### (エッセンシャルケミカルズ)

合成樹脂やメタアクリル、各種工業薬品等は原料価格の上昇により、販売価格が上昇しました。この結果、売上収益は前年同期に比べ、127億円増加し4,030億円となりました。コア営業損益は持分法適用会社であるラービグ リファイニング アンド ペトロケミカル カンパニー(以下「ペトロ・ラービグ社」という。)の業績が悪化した一方で、市況の改善により、77億円改善し367億円の損失となりました。

#### (エネルギー・機能材料)

正極材料の原料金属の市況が低水準で推移しました。また、アルミニウムの出荷が減少しました。一方、前年同期低調であった自動車関連用途の出荷は増加しました。この結果、売上収益は前年同期に比べ、111億円減少し1,388億円となり、コア営業利益は固定費の減少等により前年同期に比べ、22億円増加し87億円となりました。

#### (情報電子化学)

ディスプレイ関連材料、半導体プロセス材料である高純度ケミカルやフォトレジストのいずれも、需要の拡大により出荷が増加しました。この結果、売上収益は前年同期に比べ、206億円増加し2,243億円となり、コア営業利益は前年同期に比べ、197億円増加し375億円となりました。

#### (健康・農業関連事業)

農薬は米州地域において市況が悪化した一方で、インド等において出荷が堅調に推移しました。また、メチオニン(飼料添加物)は前年同期に比べ市況が上昇しました。この結果、売上収益は前年同期並みの2,384億円となりました。コア営業利益は前年同期に比べ、212億円改善し136億円となりました。

#### (医薬品)

北米においてオルゴピクス(進行性前立腺がん治療剤)、マイフェンブリー(子宮筋腫治療剤)、ジェムテサ(過活動膀胱治療剤)の売上が拡大しました。一方、国内においては、薬価改定等の影響がありました。この結果、売上収益は前年同期に比べ、283億円増加し1,952億円となりました。コア営業利益は、売上収益の増加に加え、北米グループ会社の再編等による事業構造改善効果の発現や研究開発投資の選択と集中による削減等により、研究開発費を含む販売費及び一般管理費が大きく減少したことから、前年同期に比べ、660億円改善し5億円となりました。

#### (その他)

上記5部門以外に、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務、物性分析・環境分析業務等を行っております。これらの売上収益は前年同期に比べ、68億円増加し416億円となり、コア営業利益は、持分法適用会社であった住友ベークライト株式会社の一部株式譲渡により、前年同期に比べ114億円増加し157億円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の資産合計は、期首から為替が円高方向に変動したことによる換算差等により、前連結会計年度末に比べ2,158億円減少し、3兆7,190億円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,379億円減少し、2兆6,325億円となりました。有利子負債は、前連結会計年度末に比べ691億円減少し、1兆4,944億円となりました。

資本合計(非支配持分を含む)は、その他の資本の構成要素が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ779億円減少し、1兆865億円となりました。

親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末と同水準の24.5%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2024年4月30日に公表いたしました2025年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 業績予想の修正について

2025年3月期通期連結業績予想の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上収益	コア営業利益	営業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,670,000	100,000	70,000	20,000	12.23
今回修正予想(B)	2,600,000	100,000	180,000	25,000	15.28
増減額(B-A)	△70,000	-	110,000	5,000	
増減率(%)	△2.6%	0.0%	157.1%	25.0%	
(ご参考)前期実績(2024年3月期)	2,446,893	△149,049	△488,826	△311,838	△190.69

※△は損失

## 修正の理由

8月7日に当社が「当社が保有する持分法適用関連会社ペトロ・ラービグ社株式の一部売却および同社向け貸付金の債権放棄にかかる損失計上に関するお知らせ」で公表しましたとおり、当社及びサウジアラビアン オイル カンパニー(以下「サウジ・アラムコ社」という。)は、それぞれペトロ・ラービグ社に対する貸付金750百万米ドルについて債権放棄を実施することに合意いたしました。これに伴い、当社は、債権放棄に伴う損失(金融費用)と、債務免除に伴うペトロ・ラービグ社に係る持分法による投資利益(営業利益:非経常要因)を計上しました。一方、全社で取り組んでいる短期集中業績改善策等が順調に進捗しているため、事業構造改善費用等の非経常項目については前回発表予想より損失が減少する見込みであります。これらの結果、2025年3月期連結業績につきましては、営業利益や親会社の所有者に帰属する当期利益が前回発表予想を上回る見通しであります。

なお、上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

(補足情報)

通期セグメント別業績予想

(単位:百万円)

		2025年3月期 前回発表予想 (A)	2025年3月期 今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)
エッセンシャル ケミカルズ	売上収益	900,000	840,000	△60,000
	コア営業利益	△35,000	△59,000	△24,000
エネルギー・ 機能材料	売上収益	290,000	270,000	△20,000
	コア営業利益	11,000	15,000	4,000
情報電子 化学	売上収益	410,000	420,000	10,000
	コア営業利益	47,000	57,000	10,000
健康・農業 関連事業	売上収益	610,000	610,000	-
	コア営業利益	62,000	62,000	-
医薬品	売上収益	370,000	370,000	-
	コア営業利益	3,000	3,000	-
その他 全社費用等	売上収益	90,000	90,000	-
	コア営業利益	12,000	22,000	10,000
合計	売上収益	2,670,000	2,600,000	△70,000
	コア営業利益	100,000	100,000	-

※△は損失

## 2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	217,449	273,356
営業債権及びその他の債権	620,022	550,772
その他の金融資産	31,338	50,453
棚卸資産	709,637	712,355
その他の流動資産	79,077	70,697
小計	1,657,523	1,657,633
売却目的で保有する資産	18,359	13,490
流動資産合計	1,675,882	1,671,123
非流動資産		
有形固定資産	796,526	811,411
のれん	263,757	248,895
無形資産	272,921	249,671
持分法で会計処理されている 投資	319,988	323,533
その他の金融資産	412,747	227,974
退職給付に係る資産	110,390	110,539
繰延税金資産	37,070	42,113
その他の非流動資産	45,537	33,776
非流動資産合計	2,258,936	2,047,912
資産合計	3,934,818	3,719,035

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	585,905	445,890
営業債務及びその他の債務	543,384	527,610
その他の金融負債	77,610	68,094
未払法人所得税等	8,545	27,707
引当金	90,919	88,224
その他の流動負債	129,087	112,188
小計	1,435,450	1,269,713
売却目的で保有する資産に 直接関連する負債	8,037	16,557
流動負債合計	1,443,487	1,286,270
非流動負債		
社債及び借入金	977,581	1,048,496
その他の金融負債	100,144	94,247
退職給付に係る負債	30,589	31,049
引当金	46,059	32,310
繰延税金負債	121,146	103,163
その他の非流動負債	51,446	37,005
非流動負債合計	1,326,965	1,346,270
負債合計	2,770,452	2,632,540
資本		
資本金	89,938	90,059
資本剰余金	237	322
利益剰余金	578,175	601,343
自己株式	△8,355	△8,358
その他の資本の構成要素	304,033	226,235
売却目的で保有する資産に関連する その他の包括利益	1,725	150
親会社の所有者に帰属する持分 合計	965,753	909,751
非支配持分	198,613	176,744
資本合計	1,164,366	1,086,495
負債及び資本合計	3,934,818	3,719,035



## (2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

## 要約中間連結損益計算書

## 中間連結会計期間

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	1,186,875	1,241,395
売上原価	△930,586	△891,218
売上総利益	256,289	350,177
販売費及び一般管理費	△349,216	△300,290
その他の営業収益	12,411	36,071
その他の営業費用	△26,255	△17,643
持分法による投資損益(△は損失)	△26,908	52,934
営業利益(△は損失)	△133,679	121,249
金融収益	56,548	12,283
金融費用	△26,665	△164,071
税引前中間利益(△は損失)	△103,796	△30,539
法人所得税費用	△3,252	10,254
中間利益(△は損失)	△107,048	△20,285
中間利益(△は損失)の帰属		
親会社の所有者	△76,346	△6,527
非支配持分	△30,702	△13,758
中間利益(△は損失)	△107,048	△20,285
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(△は損失)(円)	△46.69	△3.99
希薄化後1株当たり中間利益(円)	—	—

要約中間連結包括利益計算書  
中間連結会計期間

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間利益(△は損失)	△107,048	△20,285
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する資本性金融資産	59,084	△21,477
確定給付制度の再測定	△84	△105
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	1,043	1,764
純損益に振り替えられることのない 項目合計	60,043	△19,818
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する負債性金融資産	—	△74
キャッシュ・フロー・ヘッジ	601	△105
在外営業活動体の換算差額	99,892	△38,124
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	20,338	7,974
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	120,831	△30,329
その他の包括利益合計	180,874	△50,147
中間包括利益	73,826	△70,432
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	62,357	△51,297
非支配持分	11,469	△19,135
中間包括利益	73,826	△70,432

## (3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の資本の構成要素	
					その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産	確定給付 制度の 再測定
2023年4月1日	89,810	—	891,552	△8,349	81,869	—
中間利益(△は損失)	—	—	△76,346	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	36,210	△69
中間包括利益合計	—	—	△76,346	—	36,210	△69
新株の発行	128	128	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△3	—	—
自己株式の処分	—	0	—	0	—	—
配当金	—	—	△9,812	—	—	—
子会社の支配喪失に伴う 変動	—	—	349	—	—	—
非支配持分との取引	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	6,701	—	△6,770	69
売却目的で保有する資産 に関連するその他の包括 利益への振替	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	128	128	△2,762	△3	△6,770	69
2023年9月30日	89,938	128	812,444	△8,352	111,309	—

	親会社の所有者に帰属する持分						
	その他の資本の構成要素			売却目的で 保有する 資産に 関連する その他の 包括利益	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
	キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額	合計				
2023年4月1日	△539	116,500	197,830	349	1,171,192	317,997	1,489,189
中間利益(△は損失)	—	—	—	—	△76,346	△30,702	△107,048
その他の包括利益	680	101,882	138,703	—	138,703	42,171	180,874
中間包括利益合計	680	101,882	138,703	—	62,357	11,469	73,826
新株の発行	—	—	—	—	256	—	256
自己株式の取得	—	—	—	—	△3	—	△3
自己株式の処分	—	—	—	—	0	—	0
配当金	—	—	—	—	△9,812	△4,279	△14,091
子会社の支配喪失に伴う 変動	—	—	—	△349	—	—	—
非支配持分との取引	—	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	△6,701	—	—	—	—
売却目的で保有する資産 に関連するその他の包括 利益への振替	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△6,701	△349	△9,559	△4,279	△13,838
2023年9月30日	141	218,382	329,832	—	1,223,990	325,187	1,549,177

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の資本の構成要素 その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産	確定給付 制度の 再測定
2024年4月1日	89,938	237	578,175	△8,355	83,448	—
中間利益(△は損失)	—	—	△6,527	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△15,298	181
中間包括利益合計	—	—	△6,527	—	△15,298	181
新株の発行	120	120	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△3	—	—
自己株式の処分	—	△0	—	0	—	—
配当金	—	—	△4,908	—	—	—
子会社の支配喪失に伴う 変動	—	—	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	△35	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	34,603	—	△34,422	△181
売却目的で保有する資産 に関連するその他の包括 利益への振替	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	120	85	29,695	△3	△34,422	△181
2024年9月30日	90,059	322	601,343	△8,358	33,728	—

	親会社の所有者に帰属する持分						
	その他の資本の構成要素			売却目的で 保有する 資産に 関連する その他の 包括利益	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額	合計					
2024年4月1日	319	220,266	304,033	1,725	965,753	198,613	1,164,366
中間利益(△は損失)	—	—	—	—	△6,527	△13,758	△20,285
その他の包括利益	△98	△27,830	△43,045	△1,725	△44,770	△5,377	△50,147
中間包括利益合計	△98	△27,830	△43,045	△1,725	△51,297	△19,135	△70,432
新株の発行	—	—	—	—	240	—	240
自己株式の取得	—	—	—	—	△3	—	△3
自己株式の処分	—	—	—	—	0	—	0
配当金	—	—	—	—	△4,908	△2,797	△7,705
子会社の支配喪失に伴う 変動	—	—	—	—	—	28	28
非支配持分との取引	—	—	—	—	△35	35	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	△34,603	—	—	—	—
売却目的で保有する資産 に関連するその他の包括 利益への振替	—	△150	△150	150	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△150	△34,753	150	△4,706	△2,734	△7,440
2024年9月30日	221	192,286	226,235	150	909,751	176,744	1,086,495

## (4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益 (△は損失)	△103,796	△30,539
減価償却費及び償却費	78,653	66,812
減損損失	14,600	253
持分法による投資損益 (△は益)	26,908	△52,934
受取利息及び受取配当金	△10,374	△9,140
支払利息	14,529	14,682
事業構造改善費用	22,121	11,702
固定資産売却損益 (△は益)	△818	△10,717
営業債権の増減額 (△は増加)	47,604	60,218
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,589	△28,612
営業債務の増減額 (△は減少)	△28,167	10,406
前受収益の増減額 (△は減少)	△8,194	△4,661
引当金の増減額 (△は減少)	△40,987	△1,207
その他	△78,154	51,653
小計	△64,486	77,916
利息及び配当金の受取額	12,708	11,869
利息の支払額	△13,940	△14,513
法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	△23,703	2,157
事業構造改善費用の支払額	△25,891	△13,883
営業活動によるキャッシュ・フロー	△115,312	63,546
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の純増減額 (△は増加)	△6,669	△5,668
固定資産の取得による支出	△78,633	△75,298
固定資産の売却による収入	667	13,705
子会社の売却による収入	11,074	4,079
投資の取得による支出	△2,991	△2,062
投資の売却及び償還による収入	26,911	143,509
貸付金の回収による収入	297	53
貸付けによる支出	△25,918	△30
その他	△4,523	△3,866
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79,785	74,422
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	92,943	△65,479
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	26,000	△17,000
長期借入れによる収入	30,032	72
長期借入金の返済による支出	△14,537	△54,633
社債の発行による収入	39,836	99,161
社債の償還による支出	△10,000	△20,000
リース負債の返済による支出	△8,991	△8,972
配当金の支払額	△9,847	△4,934
非支配持分への配当金の支払額	△4,283	△2,798
その他	△915	△801
財務活動によるキャッシュ・フロー	140,238	△75,384
現金及び現金同等物に係る換算差額	25,543	△7,877
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△29,316	54,707
現金及び現金同等物の期首残高	305,844	217,449
売却目的で保有する資産への振替に伴う 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,135	1,200
現金及び現金同等物の中間期末残高	277,663	273,356

## (5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

当社は、ペトロ・ラービグ社に対する貸付金及び長期未収利息について、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産(FVTPLの金融資産)に分類し、公正価値ヒエラルキーレベル3に区分するとともに、割引キャッシュ・フロー法により公正価値を算定しております。

2024年8月7日に公表いたしましたとおり、当社及びサウジ・アラムコ社はそれぞれ750百万米ドルの貸付金に関して、債権放棄を実施することに合意いたしました。

当該合意に基づき、2024年8月に債権放棄を実施した500百万米ドルについては金融資産の認識を中止しております。また、2025年1月に債権放棄を実施予定の250百万米ドルについては将来キャッシュ・フローの見積りを見直した結果、公正価値をゼロと評価いたしました。その結果、当中間連結会計期間において、貸付金及び長期未収利息の債権放棄に伴う損失として、109,791百万円を金融費用に認識しました。

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱う製品・サービス別に事業を区分し、生産・販売・研究を一体的に運営する事業部門制を採用しております。各事業部門は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、主に事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「エッセンシャルケミカルズ」、「エネルギー・機能材料」、「情報電子化学」、「健康・農業関連事業」及び「医薬品」の5つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主要な製品・サービスの種類は、下表のとおりであります。

報告セグメント	主要な製品・サービス
エッセンシャルケミカルズ	合成樹脂、合成繊維原料、各種工業薬品、メタアクリル、合成樹脂加工製品等
エネルギー・機能材料	アルミナ製品、アルミニウム、化成品、添加剤、合成ゴム、エンジニアリングプラスチック、電池部材等
情報電子化学	光学製品、半導体プロセス材料、化合物半導体材料、タッチセンサーパネル等
健康・農業関連事業	農薬、肥料、農業資材、家庭用・防疫用殺虫剤、熱帯感染症対策資材、飼料添加物、医薬品原薬・中間体等
医薬品	医療用医薬品、放射性診断薬等

## 2 報告セグメントの情報

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「要約中間連結財務諸表」において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの損益は、営業損益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出したコア営業損益で表示しております。

セグメント間の内部売上収益は市場実勢価格に基づいております。

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	要約中間 連結 財務諸表 計上額
	エッセンシャル ケミカルズ	エネルギー ・機能材料	情報電子 化学	健康・農業 関連事業	医薬品	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	390,301	149,888	203,672	241,223	166,927	1,152,011	34,864	—	1,186,875
セグメント間の 内部売上収益	2,773	9,892	220	1,833	1	14,719	41,318	△56,037	—
計	393,074	159,780	203,892	243,056	166,928	1,166,730	76,182	△56,037	1,186,875
セグメント利益 又は損失(△) (コア営業利益)	△44,380	6,467	17,846	△7,558	△65,506	△93,131	4,332	△7,868	△96,667

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務及び物性分析・環境分析業務等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△7,868百万円には、セグメント間取引消去417百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△8,285百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等であります。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	要約中間 連結 財務諸表 計上額
	エッセンシャル ケミカルズ	エネルギー ・機能材料	情報電子 化学	健康・農業 関連事業	医薬品	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	402,998	138,794	224,315	238,431	195,219	1,199,757	41,638	—	1,241,395
セグメント間の 内部売上収益	2,942	8,676	235	1,112	1	12,966	37,274	△50,240	—
計	405,940	147,470	224,550	239,543	195,220	1,212,723	78,912	△50,240	1,241,395
セグメント利益 又は損失(△) (コア営業利益)	△36,650	8,689	37,539	13,647	470	23,695	15,736	△9,955	29,476

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務及び物性分析・環境分析業務等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△9,955百万円には、セグメント間取引消去458百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△10,413百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等であります。

セグメント損益から税引前中間損益への調整は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
セグメント利益 (△は損失)	△96,667	29,476
持分法による投資損益 (非経常要因)	—	86,497
固定資産売却益	818	10,717
残存持分の公正価値測定による評価益	—	9,449
事業構造改善費用	△22,121	△11,702
条件付対価に係る公正価値変動	△78	△428
減損損失	△14,600	△253
その他	△1,031	△2,507
営業利益 (△は損失)	△133,679	121,249
金融収益	56,548	12,283
金融費用	△26,665	△164,071
税引前中間利益 (△は損失)	△103,796	△30,539

(注) 営業損益に含まれる持分法による投資損益の内訳は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
持分法による投資損益	△26,908	52,934
うち、経常的な要因により発生した損益	△26,908	△33,563
うち、非経常的な要因により発生した損益	—	86,497

#### (重要な後発事象)

##### (セグメント区分の変更)

2024年10月1日付の組織改正に伴い、報告セグメントを「アグロ&ライフソリューション」、「ICT&モビリティソリューション」、「アドバンストメディカルソリューション」、「エッセンシャル&グリーンマテリアルズ」、「住友ファーマ」に変更いたしました。

2024年度第3四半期決算より、変更後の報告セグメントに基づき業績を開示いたします。

なお、変更後の報告セグメントによった場合の報告セグメントに係る各項目の金額に関する情報は現在算定中であります。

##### (社債の償還)

当社は、2024年10月15日に、第2回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債(劣後特約付)の全額(1,000億円)を2024年12月13日付で期限前償還する旨を財務代理人へ通知いたしました。



# 2025年3月期 第2四半期（中間期）連結決算概要

2024年10月30日  
住友化学株式会社

（単位：億円）

## 1. 業績（IFRS）

	23年度 2Q	24年度 2Q	増減	24年度 （10月予想）	23年度
売上収益	11,869	12,414	545	26,000	24,469
コア営業利益（△は損失）	△967	295	1,261	1,000	△1,490
営業利益（△は損失）	△1,337	1,212	2,549	1,800	△4,888
親会社の所有者に帰属する 中間（当期）利益（△は損失）	△763	△65	698	250	△3,118
基本的1株当たり 中間（当期）利益（△は損失）	△46.69円	△3.99円	42.70円	15.28円	△190.69円
親会社所有者帰属持分 中間（当期）利益率（ROE）	△6.4%	△0.7%	5.7%	2.6%	△29.2%
海外売上比率	68.1%	69.0%	0.9%	69.0%	68.0%
平均為替レート（円/\$）	141.06	152.78	-	148.89 （下期 145.00）	144.59
ナフサ価格（円/KL）	65,600	77,800	-	76,000 （下期 75,000）	69,100

※コア営業利益は、持分法による投資損益を含む営業損益から非経常的な要因により発生した損益を控除した経常的な収益力を表す損益概念であります。

## 2. 部門別売上収益・コア営業利益（IFRS）

（単位：億円）

		23年度 2Q	24年度 2Q	増減	24年度 （10月予想）	23年度
エッセシャル	売上収益	3,903	4,030	127	8,400	7,740
	コア営業利益	△444	△367	77	△590	△907
ケミカルズ	売上収益	1,499	1,388	△111	2,700	3,003
	コア営業利益	65	87	22	150	78
エネルギー・ 機能材料	売上収益	2,037	2,243	206	4,200	4,142
	コア営業利益	178	375	197	570	440
情報電子	売上収益	2,412	2,384	△28	6,100	5,460
	コア営業利益	△76	136	212	620	309
健康・農業	売上収益	1,669	1,952	283	3,700	3,427
	コア営業利益	△655	5	660	30	△1,330
医薬品	売上収益	349	416	68	900	698
	コア営業利益	43	157	114	160	81
その他	売上収益	-	-	-	-	-
	コア営業利益	△79	△100	△21	60	△161
全社費用等	売上収益	11,869	12,414	545	26,000	24,469
	コア営業利益	△967	295	1,261	1,000	△1,490

※ △は損失

### 3. 要約中間連結損益計算書 (IFRS)

(単位:億円)

	23年度2Q	24年度2Q	増減	増減率
売上収益	11,869	<b>12,414</b>	545	4.6%
コア営業利益 (△は損失)	△967	<b>295</b>	1,261	-
（うち持分法による投資損益）	(△269)	<b>(△336)</b>	(△67)	-
非経常項目（以下内訳）	△370	<b>918</b>	1,288	-
（持分法による投資損益（非経常要因））	-	<b>(865)</b>	(865)	-
（固定資産売却益）	(8)	<b>(107)</b>	(99)	-
（残存持分の公正価値測定による評価益）	-	<b>(94)</b>	(94)	-
（事業構造改善費用）	(△221)	<b>(△117)</b>	(104)	-
（減損損失）	(△146)	<b>(△3)</b>	(143)	-
（その他）	(△11)	<b>(△29)</b>	(△18)	-
営業利益 (△は損失)	△1,337	<b>1,212</b>	2,549	-
金融損益	299	<b>△1,518</b>	△1,817	-
（うち為替差損益※デリバティブ損益含む）	(336)	<b>(△348)</b>	(△685)	-
（うち貸付金の債権放棄に伴う損失）	-	<b>(△1,098)</b>	(△1,098)	-
税引前中間利益 (△は損失)	△1,038	<b>△305</b>	733	-
法人所得税費用	△33	<b>103</b>	135	-
中間利益 (△は損失)	△1,070	<b>△203</b>	868	-
非支配持分損益	307	<b>138</b>	△169	-
親会社の所有者に帰属する中間利益 (△は損失)	△763	<b>△65</b>	698	-
ROE	△6.4%	<b>△0.7%</b>		
平均為替レート (円/USD)	141.06	<b>152.78</b>		
ナフサ価格 (円/KL)	65,600	<b>77,800</b>		
海外売上比率	68.1%	<b>69.0%</b>		

### 4. 要約中間連結財政状態計算書 (IFRS)

(単位:億円)

	24.3月末	24.9月末	増減		24.3月末	24.9月末	増減
流動資産	16,759	<b>16,711</b>	△48	負債	27,705	<b>26,325</b>	△1,379
現金及び現金同等物	2,174	<b>2,734</b>	559	営業債務及びその他の債務	5,434	<b>5,276</b>	△158
営業債権及びその他の債権	6,200	<b>5,508</b>	△693	有利子負債	15,635	<b>14,944</b>	△691
棚卸資産	7,096	<b>7,124</b>	27	その他	6,636	<b>6,105</b>	△530
その他	1,288	<b>1,346</b>	59	資本	11,644	<b>10,865</b>	△779
非流動資産	22,589	<b>20,479</b>	△2,110	株主資本	6,600	<b>6,834</b>	234
有形固定資産	7,965	<b>8,114</b>	149	その他の資本の構成要素	3,058	<b>2,264</b>	△794
のれん及び無形資産	5,367	<b>4,986</b>	△381	非支配持分	1,986	<b>1,767</b>	△219
その他	9,257	<b>7,379</b>	△1,878				
資産合計	39,348	<b>37,190</b>	△2,158	負債及び資本合計	39,348	<b>37,190</b>	△2,158
				親会社所有者帰属持分比率	24.5%	<b>24.5%</b>	△0.1%
				D/Eレシオ (倍)	1.3	<b>1.4</b>	0.0

## 5. 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書 (IFRS)

(単位：億円)

	23年度2Q	24年度2Q	増減	23年度
営業キャッシュ・フロー	△1,153	<b>635</b>	1,789	△513
投資キャッシュ・フロー	△798	<b>744</b>	1,542	△1,122
フリー・キャッシュ・フロー	△1,951	<b>1,380</b>	3,331	△1,636
財務キャッシュ・フロー	1,402	<b>△754</b>	△2,156	492
その他	255	<b>△79</b>	△334	287
現金及び現金同等物の増減	△293	<b>547</b>	840	△856
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,777	<b>2,734</b>	△43	2,174